

インナー大会プレゼン部門 2018 専用企画シート

※電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。

大学名 (フリガナ)	学部名 (フリガナ)	所属ゼミナール名 (フリガナ)
フリガナ) ドッキョウダイガク	フリガナ) ケイザイガクブ	フリガナ) オカベゼミ
獨協大学	経済学部	岡部ゼミ

※大会申込書時に記入したチーム名から変更することはできません。

※パワーポイント内に動画を使用している場合は「有・無」を記入し、「有」の場合は使用するスライド番号も記載してください。

チーム名 (フリガナ)	代表者名 (フリガナ)	チーム人数 (代表者含む)	PPT 内動画 (有・無)	動画使用 スライドページ
フリガナ) シナジー	フリガナ) ムラガキ モモカ	5	無	
Synergy	村垣 桃香			

※当日使用する PC、マイク、レーザーポインター機能付きワイヤレスプレゼンターは会場に準備しております。

これらは個別にご用意いただいても大学施設・設備の関係上ご利用いただけませんのであらかじめご了承ください。

発表時に使用する成果物 (例: 商品化した●●、店舗で配布したパンフレット、調査時に使用したアンケート)

※成果物の配布は、『禁止』とさせていただきます。あらかじめご了承ください。

研究テーマ (発表タイトル)

日本の技術を守りたい～マッチングで小規模企業を救え～

※必ず<企画シート作成上の注意>を確認してから、ご記入をお願いいたします。

1. 研究概要 (目的・狙いなど)

日本では毎年多くの小規模事業者が廃業に追い込まれており、日本の技術が失われている。また廃業した企業の大半が黒字経営であった。調べていくなかで黒字廃業した原因として人手不足という問題が浮上したことから、私たちは人材をマッチングすることで人手不足問題を解決し日本の素晴らしい技術を守りたいという考えたため、この研究テーマを設定した。

2. 研究テーマの現状分析 (歴史的背景、マーケット環境など)

2016年の1年間で黒字廃業した約1万5千社のうち約70%が小規模事業者であった。
また小規模事業は日本の企業の85%を占めており、日本の産業を支えている。しかしながら、若者の志向の変化、小規模事業は1人の業務の負担が大きく自社のPRや採用活動への余力がない、さらに現在の若者は就職や転職活動にもインターネットやスマートフォンを活用しており、高齢の経営者はこのようなインターネットやスマートフォンに不慣れなことから有効的に人材にアプローチできていない。結果として人手不足を招き黒字廃業に追い込まれているのである。

3. 研究テーマの課題

大手企業は派遣社員などを雇い、一部人手を補充することができる。しかし、小規模事業では1人が様々な業務を担い、技術を習得するのにも時間がかかることから、私たちは短期的に人手を補充するのではなく、長期的に人材を雇用する必要があると考えた。そこで今回は小規模企業の意向に沿った人材をマッチングすること、またマッチングした人材の離職を防ぐことを今回の課題とする。

4. 課題解決策（新たなビジネスモデル・理論など）

人手不足という問題解決のため、小規模企業に対し不本意非正規雇用労働者をマッチングし人材確保を行う。小規模企業の情報は商工会議所から確保し、人材（不本意非正規雇用労働者）へは動画広告を用いてアプローチをかける。

マッチングの際は企業側の希望の人物像をヒアリングしたうえでおこなう。

またマッチング後、人材に対してモチベーション管理をわが社が行うことで離職率を下げ定着率を上げることで、長期的な人材として企業側に提供を可能にする。マッチングに加えアフターケアを行うことで結果として人手不足問題を解決し日本の技術の保護につなげる。

5. 研究・活動内容（アンケート調査、商品開発など）

私たちのNPO法人として立ち上げが可能かについては所轄庁、事業案の実現可能性に関しては経済産業省、ハローワークに電話相談。草加市の商工会議所、梅の花本舗、ミツワへの訪問・ヒアリングを行った。

6. 結果や今後の取り組み

今後も引き続き小規模企業の現状を把握すべくヒアリングを行い、ニーズを把握しこのサービスの利用者を増やすことで正規雇用の増加、日本の優れた技術の保護につなげていきたい。

7. 参考文献

- ・http://www.chusho.meti.go.jp/pamflet/hakusyo/H29/h29/html/b1_2_1_3.html
- ・http://www.chusho.meti.go.jp/pamflet/hakusyo/H27/h27/html/b2_2_2_1.html
- ・<https://www.mhlw.go.jp/content/000179034.pdf>
- ・<https://search.yahoo.co.jp/amp/s/marketingnative.jp/effectiveness-of-video-ads/amp/%3Fusqp%3Dmq331AQGCAEoATgA>
- ・<https://www.mirasapo.jp/subsidy/>
- ・<https://npo-marketing-labo.com/contents/difference-between-incorporated-non-profit-organization-and-general-incorporated-association>
- ・<https://www.mhlw.go.jp/toukei/itiran/roudou/koyou/doukou/17-2/dl/gaikyou.pdf>

<企画シート作成上の注意>

- ※本企画シートは審査の対象となり、予選会・本選の前に、実行委員会から審査員(ビジネスパーソン・大学教員)の方々に事前にお渡しいたします。
- ※本企画シートは、「日本語」で書かれたものとし、1チーム・1点提出してください。また、インナー大会終了後、プレゼン部門にご協力いただいている日経ビジネス様（株式会社日経BPマーケティング）に大会結果ページを作成いただいております。大会結果ページにはチーム名やご提出いただいた本企画シートが掲載されます。
- ※本企画シートの項目に沿って、ご記入をお願いいたします。各項目に文字数制限はありませんが、1～7以外の項目を追加することは「不可」とさせていただきます。
- ※本企画シートは、インナー大会プレゼン部門実行委員会への連絡事項と企画シート作成上の注意を含め、4ページ以内に収めてください。実行委員会から審査員に渡す際は、A4サイズでプリントし、4ページ目までをお渡しします。
- ※大会参加申込み時点から、チーム編成の変更(チームの人数・交代など)は、「不可」とさせていただきます。ただし、チームメンバーの留学等やむを得ない事情でチーム編成に変更が生じる場合は、実行委員会(プレゼン局)にご連絡ください。実行委員会側で協議のうえ、ご返答いたします。なお、参加申込書提出時からのチーム名変更は「不可」とさせていただきます。
- ※企画内容は、未発表の(過去に他誌・HPなどに発表されていない)ものに限り、ただし、学校内での発表作品は未発表扱いとなります。

※商品写真、人物写真、音楽などを掲載・利用する場合、必ず著作権、版権の使用許諾を得てください。日本学生経済ゼミナール関東部会・日経 BP 社・株式会社日経 BP マーケティングは一切の責任を負いません。

※書籍や新聞等の文献から引用した場合は、出典先（使用した文献のタイトル・著者名・発行所名・発行年月など）を明記してください。統計・図表・文書等を引用した場合も同様に明記してください。また、Web サイト上の資料を利用した場合は、URL とアクセスした日付を明記してください。

※電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。

※パワーポイント内で動画を使用する場合は、必ず「有」とご記入ください。「有」の場合は使用するスライド番号も明記してください。動画を使用する際の注意事項は参加要項に記載しております。

※成果物を使用する場合は、必ず企画シートにご記入ください。企画シートにてご記入が無い場合、発表当日のご使用を「不可」とさせていただきます。あらかじめご了承ください。

↑ ここまでを 4 ページ以内におさめて、ご提出ください